

新型コロナウイルス感染症に係る発生状況等について

1 岩手県内の患者の発生状況等

(1) 県内の患者の入退院等の状況

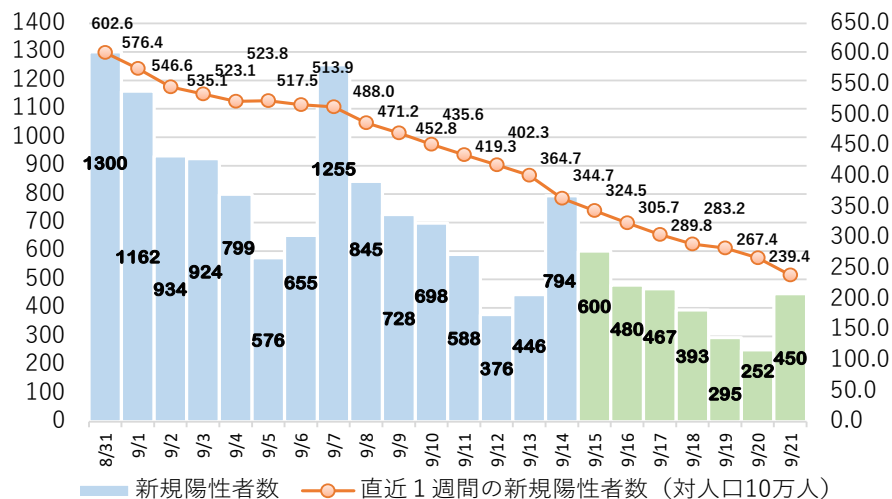
9月21日 12時時点

累計 患者数	内訳						
	入院数	うち 重症者	宿泊 療養中	自宅 療養中	入院等 調整中	退院・ 療養解除	死亡者
104,856人 (+450)	85人 (▲15)	0人 (▲1)	24人 (+2)	2,289人 (▲268)	0人 (0)	102,268人 (+728)	190人 (+3)

() は前日からの増減数

(2) 県内の新規陽性者数推移

(単位：人)



(3) 年代別の新規陽性者数

(単位：人)

公表日	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	合計
9/21	80	82	46	68	78	41	23	15	11	6	450

(4) 保健所管内別の新規陽性者数

保健所名	8月18日 ～ 8月24日	8月25日 ～ 8月31日	9月1日 ～ 9月7日	9月8日 ～ 9月14日	9月15日 ～ 9月21日	累計
県 央	1679人	1229人	947人	723人	405人	15,907人
中 部	2171人	1338人	1045人	852人	647人	21,688人
奥 州	1182人	904人	672人	451人	263人	10,998人
一 関	992人	698人	531人	294人	252人	8,137人
大船渡	504人	320人	175人	127人	122人	3,186人
釜 石	303人	282人	300人	145人	59人人	2,507人
宮 古	529人	371人	317人	226人	201人	3,764人
久 慈	536人	278人	262人	260人	169人	4,974人
二 戸	463人	273人	237人	155人	216人	3,310人
盛岡市	3002人	1701人	1819人	1242人	603人	30,385人
計	11,361人	7,394人	6,305人	4,475人	2,937人	104,856人

(5) 県内の行政検査件数

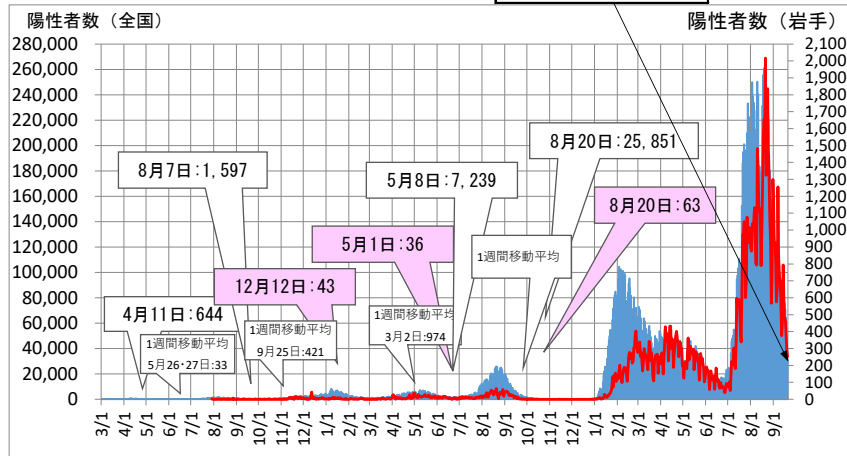
(単位：件)

検査結果判明日	9/14 (水)	9/15 (木)	9/16 (金)	9/17 (土)	9/18 (日)	9/19 (月)	9/20 (火)	累計*
環境保健 研究センター	0	0	0	0	0	0	0	38,620
民間検査機関 医療機関	2,282	1,436	1,436	1,216	571	576	1,089	408,543
合 計	2,282	1,436	1,436	1,216	571	576	1,089	447,163
ウイルス検出数	600	480	467	393	295	252	450	104,856

*累計：令和2年2月13日からの累計

2 全国の患者の発生状況等

(1) 全国の新規陽性者数推移



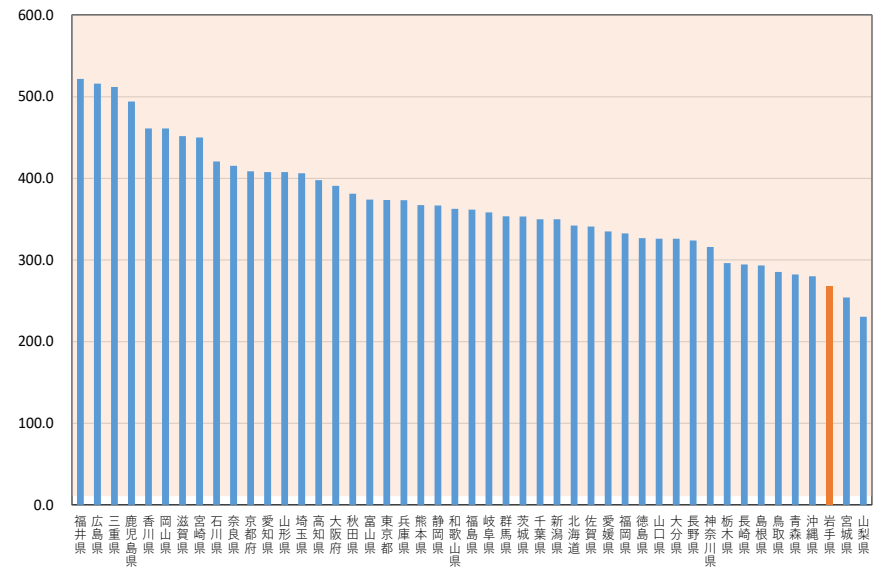
(2) 東北地方の新規陽性者数

県名	8月17日 ～ 8月23日	8月24日 ～ 8月30日	8月31日 ～ 9月6日	9月7日 ～ 9月13日	9月14日 ～ 9月20日	累計
	(単位: 人)					
青森県	12,802	13,746	10,075	6,521	3,518	159,997
岩手県	10,792	7,929	6,350	4,936	3,281	104,406
宮城県	26,112	18,615	12,991	9,151	5,861	251,239
秋田県	11,142	8,517	6,567	4,893	3,681	95,470
山形県	11,907	10,134	8,873	6,678	4,395	100,574
福島県	19,568	15,168	12,553	10,090	6,678	180,017

(3) 全国の新規陽性者数

都道府県		患者数		(単位: 人)	
北海道	1,364	長野県	548	岡山県	631
青森県	222	富山県	235	広島県	897
宮城県	351	石川県	283	山口県	231
秋田県	217	福井県	298	徳島県	95
山形県	338	愛知県	1,708	香川県	234
福島県	555	岐阜県	569	愛媛県	432
東京都	3,794	静岡県	561	高知県	148
神奈川県	2,782	三重県	350	福岡県	1,505
埼玉県	1,783	大阪府	2,127	佐賀県	237
千葉県	1,702	兵庫県	930	長崎県	453
茨城県	560	京都府	430	熊本県	351
栃木県	423	滋賀県	567	大分県	294
群馬県	562	奈良県	270	宮城県	279
山梨県	107	和歌山県	190	鹿児島県	760
新潟県	496	島根県	140	沖縄県	316
		鳥取県	161	岩手県	252

(4) 全国の直近1週間の新規陽性者数(対人口10万人): 9月14日~9月20日

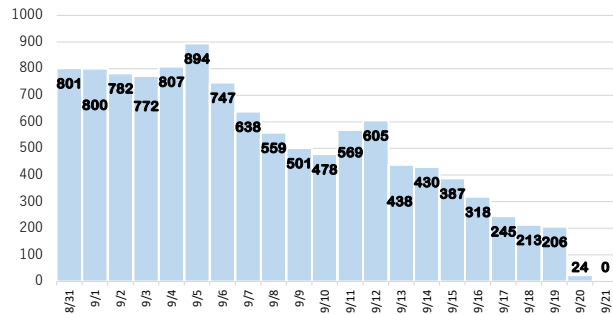


都道府県	10万人あたり 陽性者数	1週間前との増減	大阪府	390.9	▽	△ 184.0	愛媛県	334.9	▽	△ 145.3	
福井県	521.9	▽	△ 168.9	秋田県	381.1	▽	△ 125.4	福岡県	332.7	▽	△ 206.9
広島県	516.1	▽	△ 128.4	富山県	373.9	▽	△ 254.7	徳島県	326.9	▽	△ 243.6
三重県	511.9	▽	△ 33.2	東京都	373.6	▽	△ 98.3	山口県	326.1	▽	△ 151.1
鹿児島県	494.2	▽	△ 306.0	兵庫県	373.3	▽	△ 184.6	大分県	326.0	▽	△ 241.8
香川県	461.1	▽	△ 111.1	熊本県	367.2	▽	△ 231.0	長野県	324.0	▽	△ 131.4
岡山県	461.1	▽	△ 194.2	静岡県	366.8	▽	△ 179.2	神奈川県	315.9	▽	△ 69.7
滋賀県	451.7	▽	△ 195.4	和歌山県	362.7	▽	△ 183.6	栃木県	296.2	▽	△ 125.7
宮崎県	450.0	▽	△ 315.6	福島県	361.8	▽	△ 184.8	長崎県	294.5	▽	△ 308.2
石川県	420.8	▽	△ 170.6	岐阜県	358.4	▽	△ 261.1	島根県	293.3	▽	△ 263.7
奈良県	415.4	▽	△ 161.4	群馬県	353.6	▽	△ 104.4	鳥取県	285.3	▽	△ 142.2
京都府	408.6	▽	△ 159.7	茨城県	353.4	▽	△ 77.7	青森県	282.3	▽	△ 241.1
愛知県	407.8	▽	△ 191.6	千葉県	350.0	▽	△ 85.3	沖縄県	280.0	▽	△ 187.1
山形県	407.7	▽	△ 211.8	新潟県	349.9	▽	△ 122.2	岩手県	267.4	▽	△ 134.9
埼玉県	406.3	▽	△ 58.9	北海道	342.3	▽	△ 162.9	宮城県	254.2	▽	△ 142.6
高知県	397.9	▽	△ 285.9	佐賀県	340.9	▽	△ 271.4	山梨県	230.6	▽	△ 146.2

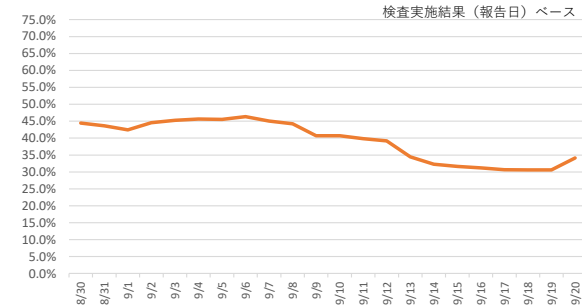
3 感染の状況や医療ひっ迫の状況等を評価するための指標

(1) 発症日別陽性者数

(単位：人)

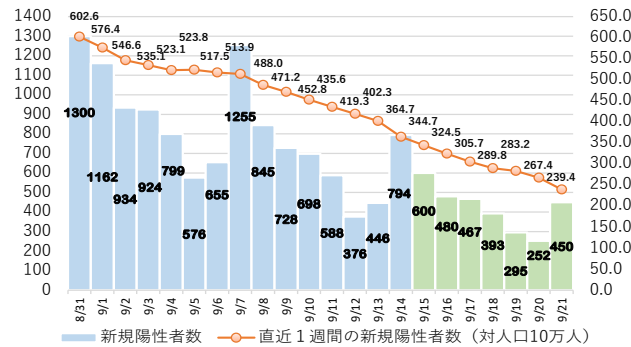


(3) PCR陽性率（1週間移動平均）

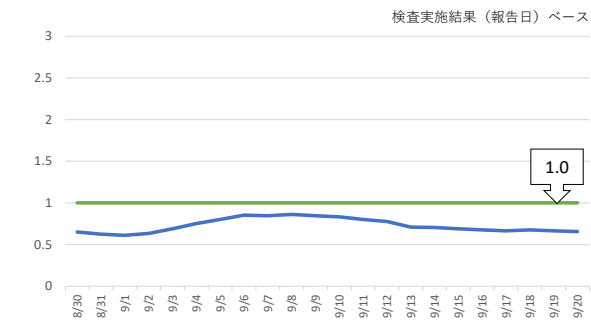


【再掲】県内の新規陽性者数推移

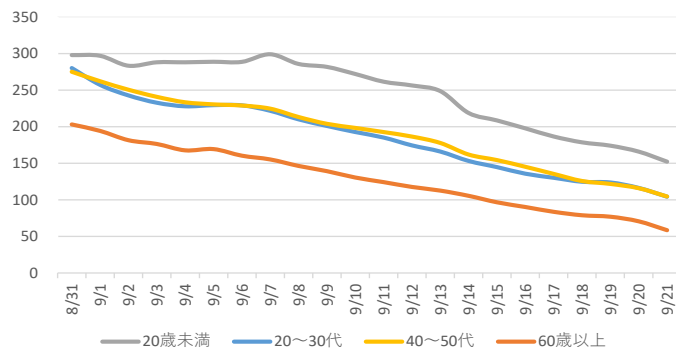
(単位：人)



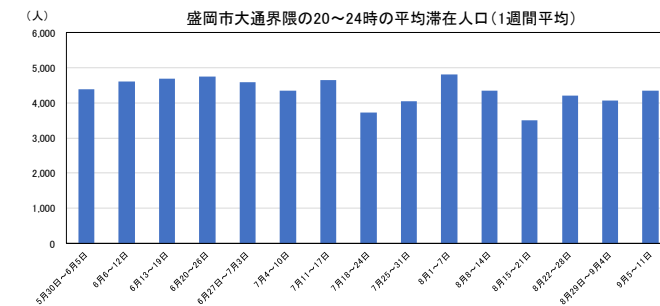
(4) 今週先週比（新規陽性者数）



(2) 年齢階層別新規陽性者数（1週間移動平均）



(5) 歓楽街の夜間の人流



【出典及び分析方法】 KDDI Location Analyzer (<https://k-locationanalyzer.com/>)

・滞在人口はauスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計した**推定値**である。未成年者・インバンドは集計対象外。

・右の地図で囲んだ範囲（大通繁華街周辺、滞在時間60分以上）を抽出して集計を行った。



(6) 主な指標の状況

9月21日時点

指 標			岩手県
医療提供体制の 負荷	①医療の ひっ迫具合	入院医療	確保病床の 使用率 19.5% (▲ 6.7) (85/435床)
			入院率 (入院者/療養者) 3.5% (+ 0.8) (85/2398人)
	重症者用 病床	確保病床の 使用率 0.0% (▲ 6.1) (0/34床)	
	②療養者数 (対人口10万人)		195.4 人 (▲ 116.2) (実数2398人)
感染の 状況	③PCR陽性率 (直近1週間)		34.1% (▲ 0.3) (2937/8606人)
	④新規陽性者数 (対人口10万人・直近1週間)		239.4 人 (▲ 125.3) (実数2937人)
	⑤感染経路不明割合 (直近1週間)		68.0% (▲ 4.2) (1996/2937人)

※ () は、前週差。また、入院率は療養者数 (対人口10万人) が10人以上の場合に適用。

【参考】岩手県新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針 別表

新たなレベル分類の判断基準

新たなレベル分類	判断基準
レベル0 (感染者ゼロレベル)	新規陽性者数ゼロを維持できている状況
レベル1 (維持すべきレベル)	安定的に一般医療が確保され、新型コロナウイルス感染症に対し医療が対応できている状況
レベル2 (警戒を強化すべきレベル)	医療体制のフェーズが2になった場合 (確保病床の使用率が概ね 20%を超えた状況)
レベル3 (対策を強化すべきレベル)	「3週間後に必要とされる病床数」が県内において確保病床数に到達した場合又は病床使用率や重症病床使用率が 50%を超えた場合に、県が総合的に判断する その際には、感染状況その他様々な指標も併せて評価する
レベル4 (避けたいレベル)	一般医療を大きく制限しても、新型コロナウイルス感染症への医療に対応できない状況